

五穀豊穰しじょうを願う

森田の獅子が舞う

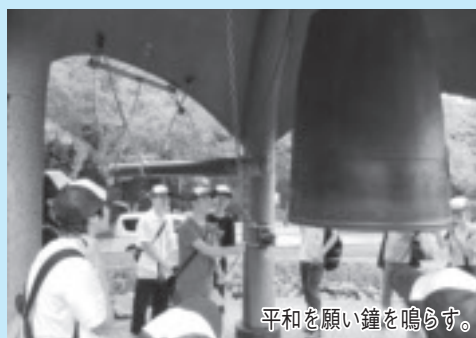
森田の獅子舞が、8月23日(土)、森田宿集會センターに設けられた御仮殿の前で行われ、地域住民など多くの人々が見物に訪れました。

この獅子舞は、今から約4000年前、森田郷を領した大田原増清が、民生の安定と五穀豊穰を祈願したことが始まりといわれています。

当日は、三頭の獅子(雄2頭、雌1頭)が優雅な笛の音に合わせて舞を披露したほか、途中には、「おかめ」や「ひよっとこ」などが登場し、見物客の笑いを誘いました。



笛の音に合わせて舞う獅子。



平和を願う鐘を鳴らす。



現地ガイドの案内で巖島神社を見学。

惨さを感じることができたのと同じ時に、戦争や核爆弾をなくす厳しさも思い知らされた。

■荒川中3年 高田啓佑

平和宣言で「その年のうちに14万人がなくなつた」という言葉を聞いてとても驚いた。爆弾一つでこんなにも多く命がなくなつてしまふなんて…という気持ちだつた。今回の式典に参加し、原爆の恐ろしさを目や耳、心で感じ、それについて考えることができた。

まずは、自分の周りから平和を築いていけるような努力をしてこれからを過ごしていきたい。

■烏山中3年 駒場紀之

資料館では、焦げたお弁当箱や原爆が投下された8時15分丁度止つてもう動くことはない時計など目をそむけたくなる物がたくさんあつた。式典での黙とうは、1分程度であつたが、自分には69年前に戻るかのように長く感じた。貴重な体験ができてよかった。

することは何かを考え、戦争のことを忘れずに今回の体験を日々の生活の中で生かしていきたい。

■烏山中3年 木村文音

原爆ドームは、テレビや教科書で見えたので、形や色も知っていた。しかし、実物を見ると写真とは比べ物にならないほどの衝撃を受けた。「小さなことから始めてほしい」と平和への誓いがあるように、私はまず、広島での出来事を友達に話してみようと思う。

シリーズ

市の文化財

第41回

市指定無形民俗文化財

熊田太々神楽 (熊田)



明治10年代、この地域に伊勢神宮の結社が組織され、地元の2人の神官が、伊勢神宮で学んだ舞を地元有志に教えたのが始まりと言われていいます。かつては、口伝秘法により、結社会員の長男にのみ世襲的に舞が伝えられていたようですが、現在では、熊田太々神楽保存会が中心となり、技術を伝承しています。

神代舞は31番あり、笛・太鼓・大拍手による囃子によって踊られます。テンポに緩急があり、素朴の中にも優雅さが残る庶民的な舞が特徴です。

今年の奉納は、10月12日(日)に熊田西公民館で行われる予定です。ぜひ、ご覧になってはいかがでしょうか。

新型インフルエンザに備えよう！

那須烏山市新型インフルエンザ等 対策行動計画を策定しました

市では、新型インフルエンザなどが流行した場合、感染拡大を防ぎ、市民の生命や健康、生活、経済に及ぼす影響を最小限にとどめるため、「那須烏山市新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定しました。

今回は、この行動計画の概要と新型インフルエンザに備えた予防策を紹介します。

世界的な大流行に備えて

新型インフルエンザは、これまで10年から40年周期で発生し、世界的な大流行（パンデミック）を引き起こしました。近年では、平成21年に北米で発生した新型インフルエンザが世界中に拡大し、日本でも約2000万人に影響するなど、経済活動に混乱をもたらしました。

このため、国では平成25年4月に新型インフルエンザ等対策特別措置法を施行し、同年6月に「新型インフルエンザ等対策行動計画（政府行動計画）」を策定しました。

これを受け、栃木県では、同年11月に「栃木県新型インフルエ

ンザ等行動計画」を策定し、本市でも、平成26年8月に「那須烏山市新型インフルエンザ等対策行動計画」（以下、「市行動計画」とする）を策定しました。

基本的戦略に 国や県、市が連携

市では、市行動計画に基づき、新型インフルエンザなどの対策を本市の危機管理にかかわる重要な課題と位置づけ、国や県と連携し次の2つを基本的な戦略としてかけ対策を講じていきます。

一つ目は、感染拡大を抑え、市民の生命及び健康を保護します。そのためには、流行のピークをできるだけ遅らせ、医療体制の






整備や国が行うワクチン製造のための時間を確保すること。また、流行のピーク時の患者数を少なくし、医療体制への負担を軽減させることで患者数が医療提供の受入能力を超えないようにします。

二つ目は、市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小となるために、地域での感染対策をすることで、業務に従事できない人の数を減らします。また、市民に対する予防接種を勧め、まん延防止の促進や要介護者の生活支援に努めます。

市行動計画 各段階での主な対策

市行動計画では、実施体制、情報提供、予防接種などの項目について、新型インフルエンザなどの未発生期から発生期、小康期までの各段階で対策を定めています（下表参照）。

発生段階ごとの主な対策の概要

発生段階	未発生期	海外発生期	発生早期 (国内・県内・市内)	県内・市内感染期	小康期
発生段階ごとの状態	新型インフルエンザ等が発生していない状態	海外で新型インフルエンザ等が発生している状態	国内で新型インフルエンザ等が発生している状態	県内で発生しているが、患者の感染経路を疫学調査で追えない状態	患者の発生が減少し、低い水準でとどまっている状態
実施体制	行動計画・業務継続計画策定、体制確立、連絡会議	対策会議、対策本部設置に向けた準備	市対策本部の設置		対策の見直し、解除時期の検討
情報提供・共有	情報提供、情報共有、庁内外の体制整備	相談窓口の設置準備、市民への情報提供	相談窓口の設置、市民への情報提供		第二波に関する情報の提供
まん延防止	個人・地域での感染予防対応方法の普及啓発	一次予防の徹底、施設における感染予防	市民への感染予防策周知、外出自粛制限、施設使用制限		第二波に備え感染防止策の維持
予防接種	接種体制の整備、対象者の把握	特定接種の準備・開始、住民予防接種の準備	住民予防接種の準備・開始		第二波に備え住民接種の継続
市民生活及び経済の安全確保	業務継続計画の策定、要介護者の把握、火葬能力の把握と物資等の備蓄	職場における感染予防策、要介護者等への情報提供	要介護者への支援準備	要介護者の生活支援 	業務の再開

新型インフルエンザとは？

新型インフルエンザとは、季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なるもの。一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命および健康に重大な影響を与えるおそれがあるといわれています。

今からできる予防策

新型インフルエンザは、感染者がくしゃみをした時のしぶきに含まれる病原体(ウイルス)を周囲の人々が吸い込むなどにより、体内に取り込むことで感染が広がります。これを予防する一つの方法として、「咳エチケット」があり、感染が広がっていく経路を遮断し、新型インフルエンザな

どを予防することができます。

■咳エチケット

①マスクの着用

咳やくしゃみは、見えない「だ液」を飛ばしています。正しい方法で着用しましょう。

②口と鼻をおおう

マスクをしていない時に、咳やくしゃみをする時は、ティッシュなどで口と鼻をおおい、顔を他の人には向けないようにし

③周囲の人から離れる

咳やくしゃみのしぶきは1メートル以上飛びます。できる限り1〜2メートル離れましょう。

④使用後はすぐにゴミ箱へ

使用後のマスクやティッシュは、すぐゴミ箱に捨てましょう。

⑤こまめな手洗いを心がける

手についたウイルスを周囲に付着させないために、石けんと

流水でよく手を洗いましょう。



猛威を振るう新型インフルエンザ。一人ひとりが知識を蓄え、発症時には、対応しなければいけません。まずは、感染予防から始めましょう。

なお、市計画書は市ホームページをご覧ください。

●健康福祉課 ☎0287-88-7115

JR烏山線沿線の小埜で

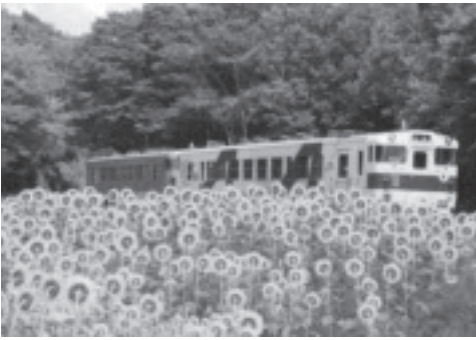
5千本のヒマワリ咲き誇る

8月初旬から中旬にかけて、JR烏山線沿線の小埜で約5000本のヒマワリが満開とな

り、沿線では車両とのコラボレーションを一目見ようと多くの見物客やカメラマンでにぎわいました。

このヒマワリ畑は、市が行う小埜駅前周辺の花公園化と同地区の集団転作の一環。農事組合法人ファームあらなんによって約80アールの畑にヒマワリが植えられました。

写真クラブに所属しているという小山市の渡辺実さんは、「昨年小埜のヒマワリを見てとても綺麗だったので今年も来た。写真の撮りがいいがあまりとカメラを構えながら話していました。」



烏山線とヒマワリのコラボレーション

JR烏山線に

今年も「風っこ号」がやって来た！

JR東日本では、JR烏山線に今年もトロッコ列車「風っこ号」を8月23(土)・24(日)の2日間走らせ、県内外から多くの観光客が列車の旅を楽しみました。

風っこ号は、車体側面にガラス窓のないトロッコ風の特別列車。車内にもこだわりがあり、テーブルとイスは木製、天井にはレトロなランプを備えています。今年も宝積寺駅から烏山駅間を1日2往復走らせ、乗客は車内に吹き抜けるさわやかな風を楽しんでいました。

烏山駅前の広場では、元田町

のお囃子や、ここなす姫たちが乗客の歓迎をしたほか、本市の特産や観光をPRするために、鮎の販売などをしました。家族4人で乗車していた宇都宮市の国井敏行さんは、「今回初めて乗った。風に当たりとても気持ち良く、子どもたちも楽しんでいたので良かった」と話していました。



レトロな車内が魅力的なトロッコ列車。

情報公開及び個人情報保護制度

11件の情報公開と
2件の個人情報開示
の請求

市では、公正で開かれた市政を推進するために「情報公開条例」に基づき、市が持っている情報（公文書を皆さんからの請求に応じて公開しています）。

また、個人情報適正に取り扱うために「個人情報保護条例」を設け、これに基づき市が持っている個人情報の開示や訂正、利用の停止を求めることができます。

これらによる「情報公開制度」及び「個人情報保護制度」の運用状況については、毎年1回、その概要を公表することになっています。

平成25年度は、11件の情報公開と2件の個人情報開示の請求がありました。なお、個人情報に関する訂正請求及び利用停止請求はありませんでした。

■問合せ・総務課人事行政担当
☎0287-83-1111

■情報公開条例による公開請求の状況

(H25.4.1~H26.3.31)

実施機関	担当課	請求件数	処理状況			不服申立て
			公開	部分公開	非公開 不存在	
市長	総合政策課	1	1	—	—	—
	総務課	9	5	4	—	—
	農政課	1	—	—	1	—
合計		11	6	4	1	—

※ 部分公開とした理由は、個人に関する保護情報に該当する部分があったため。

■個人情報保護条例による開示請求の状況

(H25.4.1~H26.3.31)

実施機関	担当課	請求件数	処理状況			不服申立て
			開示	部分開示	非開示 不存在	
市長	市民課	2	2	—	—	—
合計		2	2	—	—	—

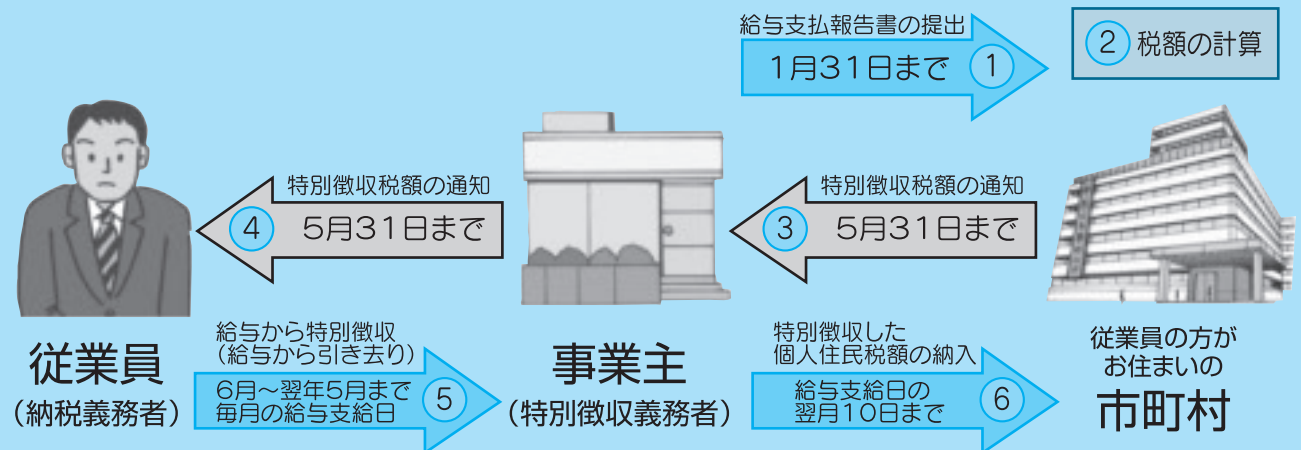
平成27年度から栃木県内全市町で 給与所得者の個人住民税が特別徴収になります。

個人住民税の特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同様に、給与支払者(事業者)が特別徴収義務者として、毎月、従業員の給与から、個人住民税を給与天引きし、市町村に納入する制度です。

これまで特別徴収を実施していなかった事業所や、現在、一部の従業員の方のみ特別徴収している事業所についても、すべての従業員の方(退職者は除く)が対象となります。

■市税務課市民税担当 ☎0287-83-1114

■特別徴収制度のしくみ



■職員手当の状況 (平成26年4月1日現在)

手当名	内 容	手当名	内 容
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・扶養親族(配偶者除) 6,500円 ※満16歳から満22歳までの子一人当たり5,000円の追加	住居手当	・借家等(家賃12,000円を超えるものに限る)の場合、家賃に応じて27,000円を限度に支給
通勤手当	(片道2km以上に限る。)交通機関を利用する場合、運賃の額55,000円までは全額支給、それを超える場合は支給単位期間につき55,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額 ・自家用車等を利用する場合、通勤距離に応じて2,000円から24,500円の範囲で支給	期末勤勉手当	期末手当 勤勉手当 6月期 1.225月 0.675月 12月期 1.375月 0.675月 計 2.6月 1.350月 ※職務上の段階、職務の級等による加算措置あり ※人事院勧告により、支給月の変動あり
管理職手当	・参事の職: 44,300円 ・課長の職: 37,400円 ・主幹の職: 27,800円 ※職名により定額支給		

■職員数の状況

(各年4月1日現在、平成26年地方公共団体定員管理調査より)

区 分	職 員 数		対前年増減数	
	平成25年	平成26年		
一般行政職	議 会	4	4	0
	総 務	49	47	△ 2
	税 務	20	19	△ 1
	民 生	49	50	1
	衛 生	18	18	0
	農林水産	18	18	0
	商 工	10	10	0
	土 木	14	13	△ 1
小 計	182	179	△ 3	
教 育	51	52	1	
一般会計	233	231	△ 2	
公営企業等	病 院	2	2	0
	水 道	7	6	△ 1
	下 水 道	5	5	0
	そ の 他	12	11	△ 1
小 計	26	24	△ 2	
合 計	259	255	△ 4	

(条例定数 258名)

■特別職報酬などの状況

(平成26年4月1日現在)

区 分	給料月額等
市 長	750,000円
副市長	610,000円
教育長	560,000円
議 長	370,000円
副議長	300,000円
議 員	270,000円
※ 期末手当など	
6月期	1.40月
12月期	1.55月
計	2.95月

(注) ※人事院勧告により、支給月の変動あり。

☎ 0287-83-1111
総務課 人事行政担当

市の職員の給与と職員数など、人件費の状況がまとまりましたのでお知らせします。
職員の給与額は、公務員と民間を比較して人事院が毎年勧告する国家公務員の給与に準じて改定しています。
今回掲載した内容は、平成26年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」と「地方公共団体定員管理調査」によるものです。

■人件費の状況 (平成25年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成26年3月31日)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費比率 (B/A)
28,739人	12,132,018千円	1,992,130千円	16.4%

(注) 人件費には特別職(市長、副市長)と教育長、議員ほか非常勤特別職の給与報酬を含んでいます。
※ 地方財政状況調査要領に基づく

■職員給与費の状況 (平成26年度普通会計予算) (単位:千円)

職員数 (A)	給 与 費				一人当たり給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
249人	978,060	162,450	353,580	1,494,090	6,000

(注) 1 職員手当には退職手当は含みません。
2 給与費には、特別職(市長、副市長)と教育長の給与を含んでいます。
ただし、企業会計である水道事業の給与は含まれていません。

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成26年4月1日現在)

区 分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
那須烏山市	328,900円	43歳 4月	301,100円	55歳 1月
全 国 平 均	328,842円	42歳 10月	319,325円	48歳 3月
栃木県平均	348,686円	43歳 8月	345,248円	51歳 0月

(注) 一般行政職とは、企業会計・特別会計職員、税務職員、保健師、保育士、教諭、技能労務職員を除いた職種をいいます。
市の平均は、平成26年4月1日、全国及び栃木県の平均は平成25年4月1日現在の数値です。

■経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (一般行政職) (平成26年4月1日現在)

区 分	経験年数7~10年	経験年数10~15年	経験年数15~20年
大学卒	220,700円	260,300円	340,900円
高校卒	該当者なし	252,200円	290,100円

■初任給の状況

(一般行政職)
(平成26年4月1日現在)

区 分	初 任 給
大学卒	161,600円
高校卒	140,100円

市職員給与の あらまし



祭に心躍る(いかんべ祭より)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当
☎0287-83-1112

熱戦！南那須蹴育祭

子どもから大人まで一緒に楽しみ、南那須地区でのサッカーの普及・振興をしようと南那須サッカー協会(三森文徳会長)では、第5回「南那須蹴育祭」を8月16日(日)から17日(月)にかけて緑地運動公園で開催しました。



白熱した戦いを繰り広げる。

感謝の気持ちを胸に… 旧烏山女子高で「お別れ清掃」

旧烏山女子高が今年度中に一部の施設を除き取り壊されることを受け、同校卒業生の有志が中心となり、8月18日(月)、同校で「お別れ清掃」が開かれました。

同校は昭和2年、旧烏山町の新井萬吉氏が私財を投じ、烏山小学

校内に烏山町実業女学校として開校後、平成20年に烏山高へ統合。22年3月末に閉校し、それまでに1万7840人の卒業生を輩出するなど歴史ある学校です。現在は、体育館や校庭などを烏山高の部活動の場として使用されています。



上:感謝の気持ちを込めて清掃する参加者。
下:ケヤキの下で語りこに耳を傾ける。

当日は、卒業生や元職員、烏山高の学生、職員など120人余が参加しました。開会式では、清掃を企画した最後の同窓会会長の三森紀子さんが、「校舎やケヤキに感謝を込めて清掃し、お別れしましょう」とあいさつ。清掃が始まると、一人ひとりが感謝の気持ちを胸に校舎を磨き上げました。その後、同校のシンボルとして親しまれてきた樹齢約100年のケヤキの下で、卒業生であり「烏山語りの会」の五月女佳子さんによる「日野町で起きた空襲」の語りや、同校の教頭を務めたこともある小堤正二さん夫婦によるオカリナの演奏、校歌を歌うイベントも催されました。

偶然にも里帰り中で参加したという矢野ひかりさん(神奈川県)は、「高校時代の記憶がよみがえり、懐かしくなった。最後に幅広い年代の卒業生と清掃を通して交流出来てよかった」と話していました。

横枕の澤村ツルさん100歳迎える

8月10日(日)、横枕の澤村ツルさんが100歳を迎え、大谷範雄市長から祝詞と記念品が贈られました。



100歳を迎えた澤村さん。

分の目で見えてきました。現在は、4世代の家族に囲まれ、日課の散歩や週2回のデイサービスに通い、温かい穏やかな日々を過ごしています。

当日、ツルさんのお祝い会も企画され、遠方から妹さん家族も駆けつけました。「よく働き、仕事の大切さを教えてもらった」など、ツルさんの人情深さや何事も頑張る勤勉さが伺えるエピソードが、親戚の皆さんから次々と語られ、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

神長地域自然を守る会 堀つゞち探検会

鴻野山の長瀬さん

「キハ40」模型作り体験を開催

鴻野山の長瀬秀伸さんが、夏休み期間中に「キハ40模型を作ろう」を保健福祉センター及び烏山公民館で開き、市内の親子連れ約30人が模型作りに挑戦しました。

作業は3日間に分けられ、7月30日(木)には型抜き、8月11日(月)は組み立て、27日(木)には塗装作業に取り掛かりました。参加者は苦

戦しながらも作品を完成させると達成感に満ちあふれた笑顔をみせていました。

制作体験を企画した長瀬さんは、「本市に親しみのあるJR烏山線の気動車キハ40の模型を作ること、風土愛やものづくりの楽しさを感じてもらいたい」と笑顔で話していました。



長瀬さんに作り方を教わる親子。

新たな発見や喜び、いのちの大切さ学ぶ

烏山保育園でお泊り保育

烏山保育園では、8月1日(金)から2日(土)にかけて、「お泊り保育」

を行い、年長組の園児29人が参加しました。

これは、家族から離れた生活を体験することで新たな発見や喜びを感じ、また、食事を通して「いのち」の大切さを知ってもらおうと毎年開いている行事です。

園児たちは、食材の購入から料理、キャンドルファイヤーなど初めての体験に最初は緊張していた様子でしたが、時間が経つとともに笑顔が見られるように…。園児同士が一生懸命助け合うなど、2日間を通し、卒業前の良い思い出になったようです。



キャンドルファイヤーの様子。

寺澤選手・田島選手

全国・関東大会に出場

■空手道

作新学院高1年の寺澤大雅選手(志鳥)が、8月1日(金)から4日(月)に千葉県印西市で開か



寺澤選手(空手道)。

れた「第41回全国高等学校空手道選手権大会」に出場しました。寺澤選手は、6月に行われた予選会で大健闘。また、今後の活躍にも期待が寄せられています。

■陸上競技

烏山中2年の田島駿選手(中山)が、県予選を見事突破し、8月7日(木)から8日(金)に神奈川県平塚市で開かれた「第42



田島選手(陸上競技)。

回関東中学校陸上競技大会」の砲丸投げに出場しました。

神長地域自然を守る会大野隆会長では、7月26日(土)、江川周辺の魚や小動物を観察する生きもの調査「堀っこ探検会」を開き、地域の親子連れ35人が参加しました。

毎年恒例となったこの探検会。今年は、「アドベンチャー川下り」と題して、江川を手作りボートで下るイベントを初めて開催し、子どもたちの楽しくはしゃぐ声が周辺に響きわたりました。

同会では、今後も地域住民



生き物調査に出発。

と協力し、楽しいイベントを企画していきます。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 石川瑞樹 (将樹・しのぶ) 鴻野山
 小口碧晴 (誠治・久美) 興野
 鈴木我空 (聡・利香) 八ヶ代
 提箸心愛 (洋平・有紀) 南2丁目
 高野学 (克則・ゆきみ) 下川井

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第9回市長杯剣道大会 (6月14日(日)、荒川小学校体育館)

【団体の部】▽優勝：宏倫剣道スポーツ少年団A
 ▼準優勝：烏山剣道教室A
 【小学2年生以下の部】▽優勝：高野裕翔鳥山
 ▼準優勝：小西勇太宏倫
 ▼第3位：小森咲芽(鳥山)

【小学3年生の部】▽優勝：沖村愛希
 ▼準優勝：鈴木佳実(宏倫)
 ▼第3位：菊池優奈(宏倫)

【小学4年生の部】▽優勝：大野聖斗
 ▼準優勝：北側雄大(宏倫)
 ▼第3位：伴伊純(宏倫)

【小学5年生の部】▽優勝：小池優太郎
 ▼準優勝：小森稜太(鳥山)
 ▼第3位：小西健太(宏倫)

【小学6年生の部】▽優勝：新井健介

大会 (6月28日(日)、7月20日(日)、緑地運動公園・大桶運動公園・烏山野球場)

【学童の部】▽優勝：馬頭ラッキー
 ▼準優勝：市野沢クラブ
 ▼第3位：阿久津スポーツ・高根沢キッズB・C
 【一般の部】▽優勝：烏山信用金庫
 ▼準優勝：プリンス
 ▼第3位：烏山ヤンガース、烏山RED・SOX

●第8回文月ソフトボール大会 (7月8日(日)、22日(日)、緑地運動公園)

▽優勝：こぶし台
 ▼準優勝：藤田
 ▼第3位：川井、志鳥スワングズ
 ※最優秀選手賞：竹井正典(こぶし台) 優秀選手賞：永島一広(藤田)

●第2回那須烏山市山あげカップ野球

※曲畑チームは県大会出場

●第3回那須烏山市長杯グラウンドゴルフ大会 (7月1日(日)、緑地運動公園)

▽優勝：曲畑チーム
 ▼準優勝：滝田G・G愛好会
 ▼第3位：蛇姫Bチーム



第27回全国健康福祉祭とちぎ大会
ねんりんピック栃木 2014
 咲かせよう! 長寿の花を 栃木路で
 平成26年10月4日(土)～7日(火)

本市では「俳句交流大会」開催

「ねんりんピック(全国健康福祉祭)」が、10月4日(土)から7日(火)まで、栃木県を舞台に開催されます。県内20市町を会場に24種目の交流大会が行われ、本市では、「俳句交流大会」を開催。この大会には、年齢に関係なく自由に参加することが可能です。吟行会場で浮かんだ句を一人2句まで投句できます。また、参加者には、「八溝そば」や「鮎の塩焼き」などが振る舞われますので、ぜひご参加ください。



- 期 日 平成26年10月5日(申)
- 場 所 大会会場：烏山城カントリークラブ
 吟行会場：龍門の滝及び矢沢のヤナ
 ※吟行会場が「落石観光やな」から「矢沢のヤナ」に変更となりました。
- 駐車場 大桶運動公園及び烏山城カントリークラブ
 ※大会会場と大桶運動公園、吟行会場2箇所を循環する無料シャトルバスを運行します。
- 内 容 吟行・散策：午前9時～11時
 当日句締切：午前11時30分
 開始式：午後0時30分～1時
 記念講演：午後1時～2時
 講師 (公社)日本伝統俳句協会常務理事 坊城俊樹先生
 表彰式・閉会式：午後2時10分～4時45分
 ※吟行・散策のみ、各吟行会場で行われます。そのほかは、大会会場にて開催されます。
- 笑顔で元気に声かけ県民運動
 大会期間中に全国から集まる約1万人の選手の皆さんを、県民の温かいおもてなしの心でお迎えする運動です。各都道府県や政令指定都市のユニフォーム姿の選手の皆さんをお見かけしたら、笑顔と元気な声でふれあいましょう。
- ねんりんピック栃木 2014 那須烏山市実行委員会事務局 (健康福祉課) TEL0287-88-7115

大企業の余剰パソコンを、一般家庭に有効活用頂くエコ推進活動です。初心者の方・サポート終了のXPをお使いの方に

安く 使える **ウィンドウズ7ノートパソコンをお譲りします**

※送料・電気・ネット回線・設置、サポート・保証書・プリンターソフト等は別料金です。詳しくはお問い合わせください。

9月22日(月) 会場 かんぽの宿舎連同温泉 公開中

一時的な経費 23,000円 (税込)

マイグロソフト認定講師 主催 株式会社フォーリンク 080(3677)5329

TEL: 052(380)9211 http://forlink.com Microsoft REGISTERED DEALER

南那須庁舎で 1千万年前の化石を展示



珍しい化石に興味津々。

市教育委員会では、鴻野山の吉澤時明さんの協力で8月5日(火)から14日(休)にかけて、市役所南那須庁舎で「化石展」を開き、多くの来庁者が本市の歴史にふれました。

会場では、市内で発掘された1千万年前のクジラや貝の化石50点を展示したほか、化石や発掘現場などの写真パネルを展示しました。

市の人口

2014.8.1現在
()対前月比

人口 27,468(-13)

男 13,534 女 13,934

出生 9 死亡 25

転入 56 転出 53

世帯数 9,619

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○8月も暑かったー。そういえば、今年は冷夏だと言っていたような？日光を浴びながらの取材が多い広報担当者は、今年もキレイな小麦肌となりました。(シミができないといいのですが…)

○でも、天気の良いのはいいことです！ここ数年、雨の影響で中止や中断されていた「いかんべ祭」も今年は、本祭で一時中断したものの、大きな変更もなく無事に終わることができました。前夜祭なんて降水確率80%だったのにもかかわらず奇跡的に降らず…！

○しかし、裏ではこんなエピソードがありました。祭前のこと、「なんで毎年降るんだろ～？今年は降らないと良いな！」と、つぶやく私。すると母は、「本当に降らないと良いね！じゃあ、雨乞いしないと！」と…

○毎年雨が降るのは、降らないようにと願う母が、雨乞いしていたからだったのかな…。

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

- 『余計な一言』 齋藤 孝
『専門医が教える胆石の話』磯谷 正敏
『変身メイク術』 砂糖 るき
『けん玉で集中力を養う』矢野 博幸
『介護川柳』 八雲 憲司
『銀翼のイカロス』 池井戸 潤
『捜査組曲』 今野 敏
『すえずえ』 畠中 恵
『メタモルフォシス』 羽田 圭介
『喝采』 藤田 宜永

- 『おーい、ふじさん！』 大山 行男
『かがみのなか』 樋口 佳絵
『ニンジャさるとびすすけ』
みやにし たつや
『ふうたさかなつり』 村上 康成

●CD●

- 『ツイン ドラえもんソングベスト40』
『ひよこおんど いないいないばあつ！』
『Kimura Kaela 10years』木村 カエラ
『小田日和』 小田 和正
『ジブリ・ベストストーリーズ』久石 譲
『スウィート・ウエディング』
伊藤 由奈他
『ボーカロイド超ベスト-IMPACTS-』
『ALL TIME BEST 2014』長瀬 剛
『ABBA 40/40』 アバ
『NOW00' Deluxe』
レディ・ガガ他

●児童図書●

- 『目でみる単位の図鑑』丸山 一彦
『遊園地を科学しよう！』八木 一正
『おやつ大作戦！！』白井 儀人
『わたしちゃん』石井 睦美
『私立霊界高校』楠木 誠一郎
『おえかきしりとり』新井 洋行

川柳

篠崎 酔月 選

フルムーンうぶな夫をリードする

白寄 多美(金井)

仕草まで初々しくて羨まれ

南 美保子(福岡)

お茶汲みのまだあどけなさ残ってる

吉澤 恒子(落合)

雨続き心を癒す花の色

五月女佳子(谷浅見)

俳句

齋藤 穂 選

折鶴のどこも鋭角レモン水

水井 陽子(南)

宮城野や高林山の虫の声

矢口 玄鳥(大金)

香よりも山百合白ふ朝の庭

高野 久子(大桶)

羅を着こなしで旅半ばかな

小針 久子(月次)

文芸

短歌

福澤 悦子 選

蔓花の緑を窓に巻きつかせ涼呼ぶ夫

と我が夏の日を

角田かほる(南大和久)

いつの間にか空き家になったつばめ

の巣またじごとはばの空しにちんち

川俣登志子(旭)

長寿とは良き事ばかりにあらずして

痛みに耐えて忍の一字なり

田島 静子(中山)

父母は貧と思ひ難しも

船橋 若葉(興野)

囲炉裏火を囲みわたるあの頃の祖

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
〒321-1069 南那須烏山市中央一丁目
番1号 あて、郵送で作品をご応募ください。

夏祭りです市内にぎわっ

夏真っ盛りとなった8月、市内では夏祭りが盛んに開かれました。今回は、横枕と西川会の祭りの様子を紹介します。

「明星池せせらぎ祭り」と「横枕花火大会」

横枕のふれあいの郷づくり協議会（澤村豊純会長）では、8月16日（日）、「明星池せせらぎ祭り」を横枕伝承センター周辺で開きました。

これは、横枕ふれあいの郷づくり事業の一環で、地域住民同士がふれあうことで絆を深め、また、子どもたちのひと夏の思い出づくりをしようと毎年開かれているもの



上から、盛り上がりをもせたスイカ割り大会、明星池せせらぎ祭りより、軽快なダンスで観客を魅了（横枕花火大会より）横枕の夜空を彩る花火。

で、今年で10回目を迎えます。

当日は、明星池に放流したマス80匹のつかみ取りや、スイカ割り大会、流しそうめんなどのイベントのほか、焼き魚やカキ氷が無料で提供されました。会場には、親子連れなど約1000人の地域住民でにぎわい、交流を深めました。

17日（日）には、悪天候により1日順延となった「横枕花火大会」が横枕青年団（生魚貴宏団長）により、旧

やまびこの湯駐車場を会場に開かれ、市内外から約1000人が訪れました。

今年で4回目となった花火大会は、午後3時頃から、手作りうちわ作成やカキ氷早食い、選手権、毎年恒例となった浴衣コンテストなどの催しのほか、特設ステージでは、日野町お囃子会や尺八演奏家の福田大輔さんの演奏、Rough Diamondのダンスパフォーマンスなどが披露されました。日が暮れる頃には、手持ち花火500本が無料配布され、多くの子どもたちが楽しめました。

そして、午後8時30分頃からは、

盆踊りを楽しむ参加者（西川会夏祭りより）。



メインイベントの花火大会の始まりです。横枕の夜空に400発の花火が打ちあげられると、多くの観客から歓声があがりました。

第5回「西川会夏祭り」

西川会（西川扇士浪代表）では、8月17日（日）鳥章館と山あげ会館前駐車場を会場に、「西川会夏祭り」を開きました。

今年で5回目となるこの祭りは、古き良き夏の風物詩を残そうと同会が開いているもの。当日は、地域住民約2500人が祭りを楽しみました。

第1部では、同会一同による

有料広告

アドベツパー

発行部数 **30,000部** 掲載料金 1枠8,000円～

株式会社アド・ワークス

那須烏山市野上1162（寺澤太鼓店前）

0120-03-8633

日本舞踊を披露し、大勢の観客から拍手喝さいを浴びました。続く第2部では、提灯や櫓を設置した特設会場に集まった参加者と同会のメンバーが輪になり、「日光和楽踊り」の曲に合わせて盆踊りをするなど、子どもから大人まで交流を深めました。

西川代表は、「盆踊りの文化が薄れる中で、これからもこのような夏祭りを続けることでみんなが楽しめる盆踊りを復活したい」と話していました。